（保全G・福知山河川国道・近畿道路MC）

舞鶴市管理の橋梁で点検支援技術の現場デモを実施しました！

○ 京都府舞鶴市の多々見市長及び市職員を対象に、構造物点検の新技術のデモを行いました。
○ 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。

日　　時：令和4年2月21日（月） 14：30～15：30
場　　所：「市道潮路通線　満潮橋（ミチシオバシ）」（舞鶴市字浜2001地先）
デモ技術：・全方向衝突回避センサーを有する小型ドローン技術
　　　　　・画像解析を用いたコンクリート構造物のひび割れ定量評価技術
　　　　　・コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」
参 加 者 ：舞鶴市多々見市長、舞鶴市職員（8名）
報道関係：朝日新聞社、京都新聞社

（多々見市長）

（BLUE DOCTORデモ）

（小型ドローン技術デモ）

【市長のコメント】
「舞鶴市においては多くの橋梁があるため、新技術を活用して効率的な点検をやっていきたい。」